



# 教育委員会会議 平成 25 年 7 月定例会 会議録

( 14 : 00 )

## 1. 開 会

## 2. 委員長あいさつ

## 3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第 15 条 2 項の規定による。

## 4. 前会議録の承認

全員賛成

## 非公開事案の採決

議事の前に、6. 議事(1)議案 は津山市教育委員会会議規則第 13 条第 1 項の規定に該当するとして、以上 1 件の非公開を全員一致で可決承認。

## 5. 教育長等の報告

今回は該当なし。

## 6. 議事

### (1) 議案

#### 津山市特別支援教育推進センター規則の制定について (学校教育課)

概要説明

北小学校に新たに設置された通級指導教室に、津山市特別支援教育推進センターを設置するため規則を制定し、本年 9 月 1 日から施行するもの。

同センターは、本市における特別支援教育の充実を図るものであり、早期からの教育・就学相談、教員の指導力向上のための研修会の開催、情報提供のための資料室の完備、子どもへの支援のための発達検査の実施、関係機関との連携等を行うもの。所長は、北小学校の管理職員のうちから津山市教育委員会が指名する者をもって充てることとし、その他の職員は、通級指導教室の教職員及び学校教育課の職員のうちから同教育委員会が指名する者をもって充て、事務等を行う。

本市においては、特別な支援を要する子どもが増加しており、個々のニーズに応じた指導や支援の充実が急務であり、同センターを有効に機能させることにより、特別支援に関する教員の指導力向上と特別な支援を要する児童生徒への適切な支援、適切な就学指導の実現を具現化していくもの。

全員の挙手により原案どおり可決承認

### (2) 報告

#### 平成 25 年度岡山県学力・学習状況調査の概要について (学校教育課)

概要説明

先般実施された、平成 25 年度岡山県学力・学習状況調査の結果概要について報告するもの。資料については平成 24 年度との比較の形で掲載しているが、当然受験した生徒は異なるため一概に比較することは出来ない。まず、全体の学力の状況については、岡山県の平均正答率を下回る結果であった。ただし、今回は国語と社会は、平成 24 年度と比較すると若干上回っており改善されている。算数、数学、理科については、前回より若干下回っているため、こちらの課題については、今後報告される全国学力・学習状況調査の結果も踏まえて改善策について検討していく。

昨年度の岡山県学力・学習状況調査結果の反省を踏まえて、昨年度、市教育委員会から各学校へ改善点を示した。その内容は、生徒の意識を踏まえた授業づくりとして、「めあて」や「まとめ」の基本の徹底と多様な学習形態を工夫すること。家庭学習時間の確保として、まず、家庭での生活実態を把握することである。また、授業改善について、「津山っ子の学びを高める 3 つの提案 6 つの取組」を意識した授業改善がなされ、学習状況についての調査結果に手ごたえを感じている。その内容は、テレビ等の視聴時間 (1 日当たり 3 時間以上見る・聴く) については、大きく改善している。また、家庭で全く勉強

しない生徒が岡山県平均をかなり上回っていたものが下回り、読書時間もかなりの改善がみられた。家庭学習の時間（1日当たり1時間以上する）も県平均より4.4ポイント下回っていたものが4.5ポイント上回っており、大きな改善がみられることが、成果として挙げられる。次に、授業のはじめに学習のねらいをきちんと示すことを各学校へ伝え、取組まれたことから、そのことを実感する生徒も県平均をかなり下回っていたものが大きく上回り、また、勉強が好きだという生徒の数も大きく増え、授業内容はよくわかるということも県平均を下回っていたものが上回っていることから、教職員の普段からの授業改善の取組が成果として現れた結果だと思っている。他に、学習形態の色々な工夫については、改善はみられるものの、授業の中で自分の考えを持つ時間や、グループで考えを出し合ったり、深めたり、学級全体で話し合い、まとめを繰り返すといった事には、まだまだ課題が残っているように感じるので、このあたりも全国学力・学習状況調査の結果に合わせて改善点を改めて学校と一緒に考えていきたい。

なお、本年度から、説明責任を果たすため、今回の調査結果の概要を市のホームページに掲載していく。また、全国学力・学習状況調査の結果が出次第、併せてその概要と市教育委員会としての改善策を掲載すると共に、各学校においても、市教育委員会の統一様式によって情報公開を行う予定である。

### 学校訪問について（学校教育課）

#### 概要説明

学校の現状把握と諸課題の解決や学校力の向上のため必要な支援を行うことを目的に学校訪問を実施したので報告するもの。訪問校数は昨年度より、全体の半数の18校を対象に実施している。学校経営、運営に関しては、教務主任や生徒指導主事等の職を明確に位置づけ、組織を意識した取組が行われている。授業については、「津山っ子の学びを高める3つの提案6つの取組」を意識し、学校全体で統一された授業が展開されつつあると感じている。各学校に市教育委員会から提示した事項としては、様々な取組を学年の発達段階に応じて具体化していくことと定期的な検証を行い改善すること。次に、学習形態について、ペアやグループ学習を取り入れられているが、その目的や活動内容を示して授業改善に努めること。また、県からの加配等については、検証改善が求められており、一定の成果を示すことが必要であるため、子どもたちの学力向上や学習意欲の向上、教職員の授業改善の取組等について成果を示すことなどを伝えた。

---

（非公開）

削除

---

## 7. その他

### (1) 各課からの報告

#### 子ども野外塾サマーキャンプの開催について（生涯学習課）

#### 概要説明

津山市子ども会連合会主催、津山市教育委員会共催により、子どもたちが様々な体験活動を通して友情を深めながら心身ともに成長することを目的に実施するもので、平成25年8月9日（金）～11日（日）に市内黒木キャンプ場にて実施する。他に、美作大学児童文化研究会、津山ジュニアリーダーズクラブのご協力もいただきながら津山市生涯学習課が事業の統括をし、実施するもの。

### (2) 次回定例会の開催について

教育委員会会議8月定例会を、平成25年8月27日（火）午後2時から開催。  
全員賛成により決定。

## 8. 閉会

(14:50)